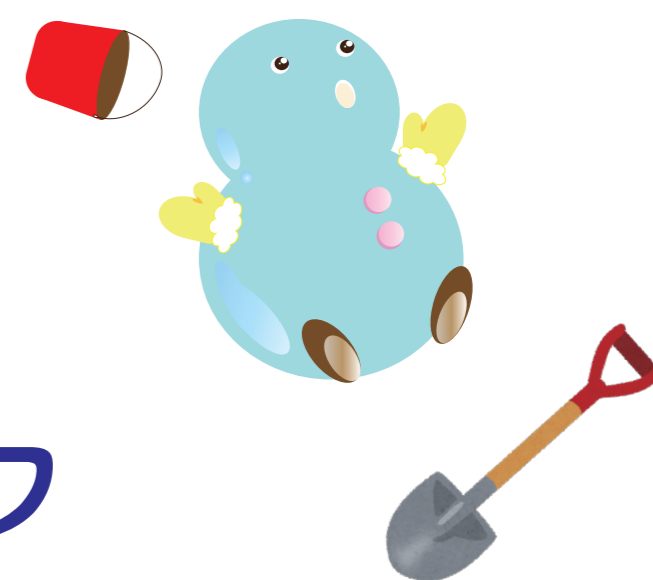
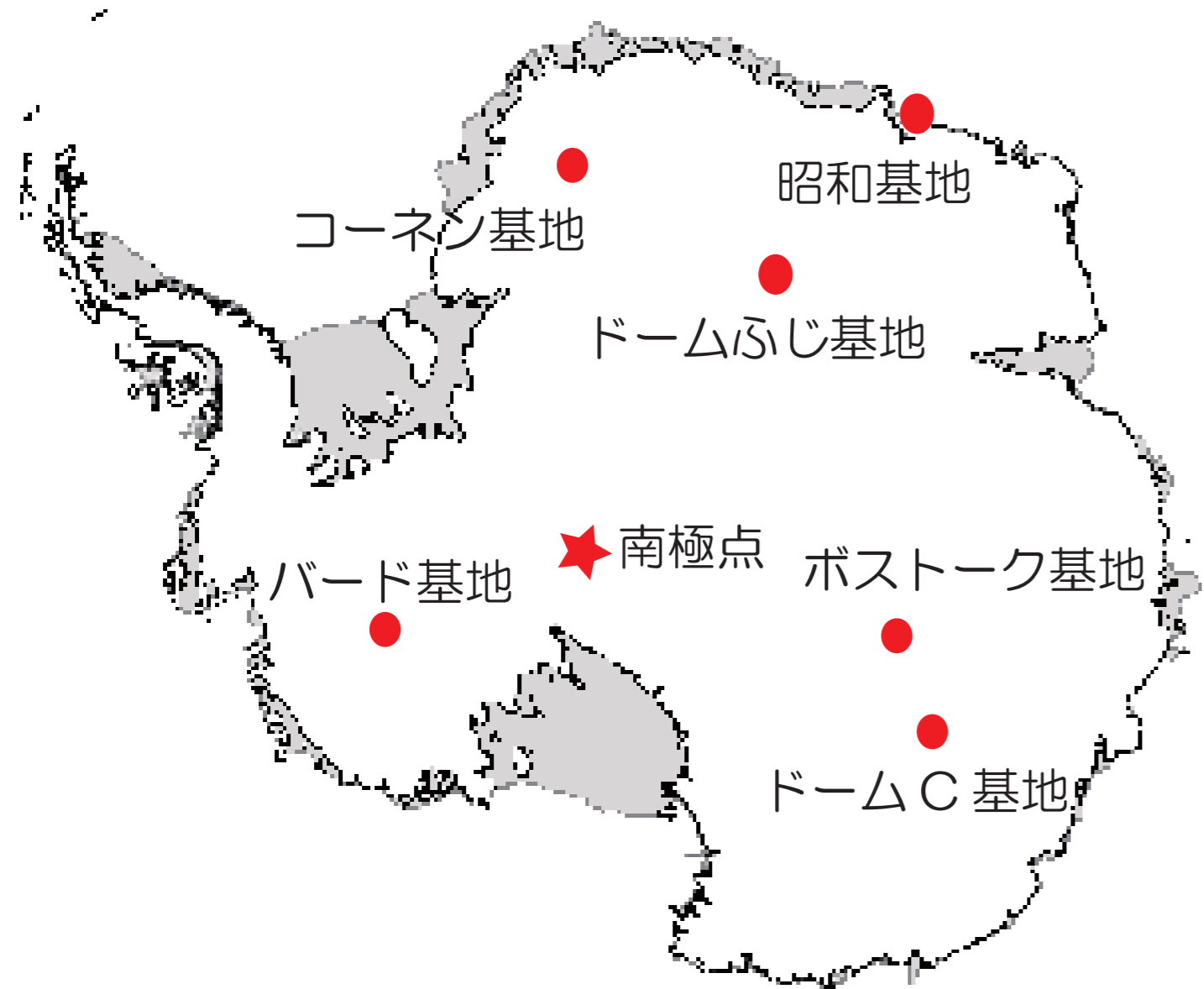




# 南極氷床コア②



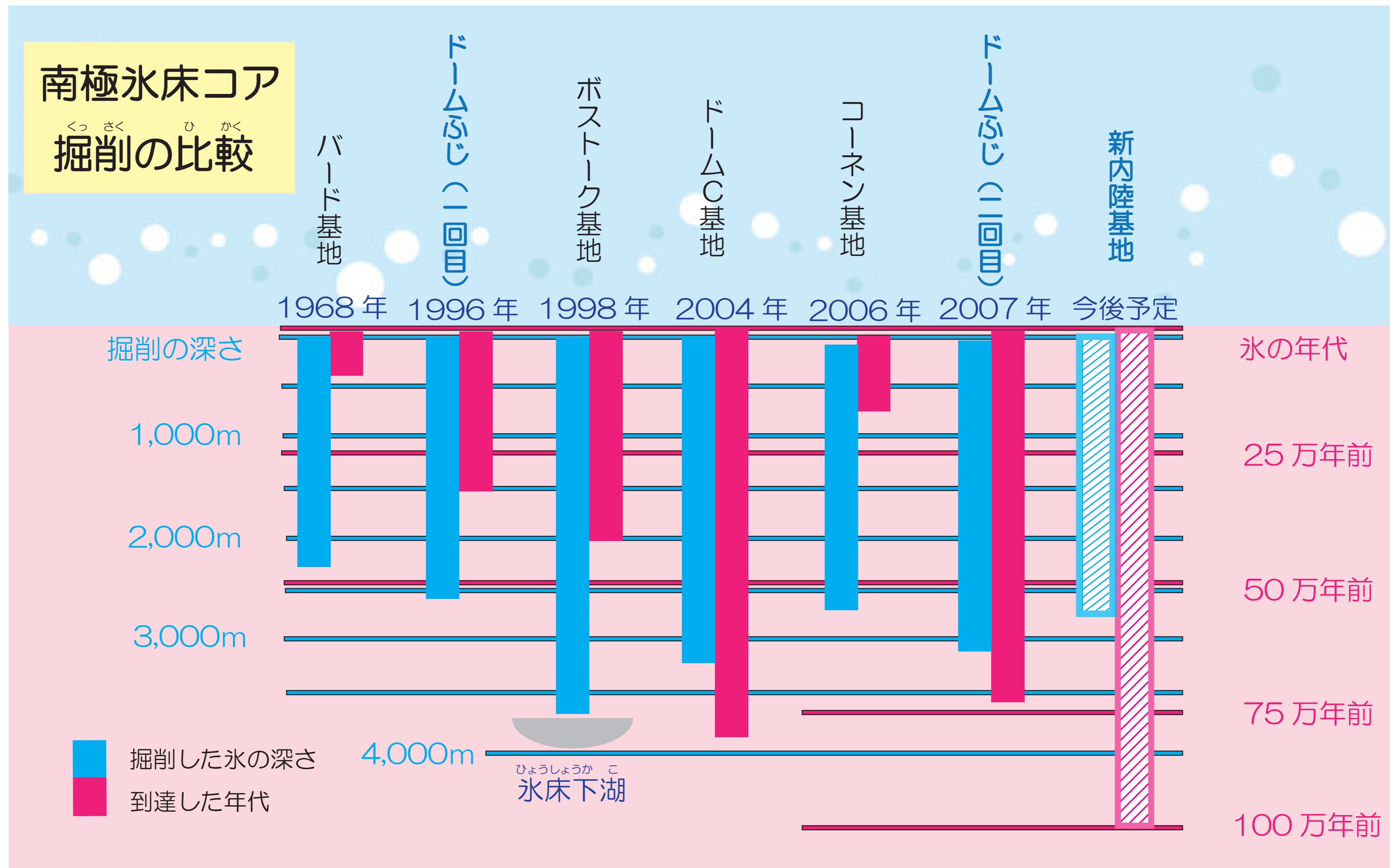
## これまでに掘られた南極氷床コア



西暦	国名	基地名	掘削の深さ	到達した年代
1968年	米国	バード基地	2,164 m	7万年前
1996年	日本	ドームふじ基地	2,503 m	34万年前 (1回目)
1998年	ロシア	ポストーク基地	3,623 m	42万年前
2004年	欧州連合	ドームC基地	3,270m	80万年前
2006年	ドイツ	コーネン基地	2,774 m	15万年前
2007年	日本	ドームふじ基地	3,035 m	72万年前 (2回目)

南極の氷床コアは、どんな場所で、どれくらいの深さや年代まで掘られているのでしょうか？今までの掘削の歴史を見てみましょう！

氷床コアは雪がたくさん積もるところでは、深さのわりに氷の年代は新しくなります。氷には、はるか昔の空気がとじこめられているので、掘り出した氷を分析すれば、当時の地球環境を知る貴重な手がかりになるのです。



ヨーロッパ連合は、2004年に南極のドームC基地で、約80万年前に遡る氷を採取しました。到達した深さではポストーク基地が一番ですが、氷床の深いところは、その下の氷床下湖の水がこおったものと考えられています。近い将来に予定されている新しい内陸基地での第三回目の氷床コアは、それをこえる古い年代になると期待されています。